

2015 業界・組合リーダーの 年頭所感

新年を迎え、業界並びに中小企業組合のリーダーの皆様、業界の現状、新年の展望等について、ご寄稿いただきました。
(順不同・敬称略)

製造業

群馬県コンクリートブロック

事業協同組合

理事長 町田 錦一郎

新年明けましておめでとう御座います。旧年中は格別なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

おかげさまで群馬県コンクリートブロック事業協同組合は昨年10月26日に県知事を始め多くの来賓のご出席を賜り盛会裏に60周を迎える事が出来ました。組合員や賛助会員の皆様に対してご協力を賜りました事に深く感謝し御礼申し上げます。

さて、県ブロック組合としては今後の方針として継続しております建築ブロック技能士育成プログラムを県技能士会のご協力を頂きながら進めて参ります。

また、震災時におけるブロック住宅の安全性を周知する事やブロック造住宅の建築推進を図る為に、築後40〜60年を経過したブロック造住宅の安全性と耐久性評



価を工業高等専門学校や県技能士会等と協力し県内外の公共ブロック造建物を中心に調査研究を行います。

また県内のブロック建築を網羅したガイドブックを作成し、安心・安全なブロック住宅の周知に努めて参ります。

当組合としては今後のリニューアル需要の増加を期待し、設計から製造、施工までを責任をもって一貫してご案内できるように関係協力団体を結集した組織を構築し、多様なブロックの販路拡大と普及にお役立てさせて頂きます。

本年も会員の皆様のご協力を得ながら未来発展の為、事業に邁進させて頂きたく、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

前橋機械金属工業協同組合

理事長 吉田 勝彦

昨年度は超円安に為替が変動したことにより、輸出主体の大企業は業績が大幅に向上し、大企業に

働く人々と公務員の給料は上昇しました。しかしながら、モノ作りを中心とした中小製造業では、原材料の高騰や電気料金値上げによる製造コストの上昇に見舞われ、さらには4月に行われた増税により一層厳しい状況にあり、ベースアップはできない状況です。GDPはマイナスに転じました。昨年末には衆院が解散し、アベノミクスの是非を問うという選挙が行われましたが、世の中の大勢は何も変わるものではありません。政府には中小企業の仕事量を確保すべく、何らかの成長戦略を早急に立案、実行していただきたいと思っております。

組合では昨年ホームページを立ち上げ、組合のPR及び受発注活性化を図っております。また例年2月の最初の週に行われる「伊勢奉賛会」、前橋商工会議所と共催で行う「前橋ビジネススクール」等、事業も活性化しております。本年度も厳しい経営環境下ではあります、組合員一丸となって乗り切りたいと思っております。

桐生織物協同組合

理事長 後藤 隆造

昨年日本の経済は、4月の消費税の引上げに伴い、1～3月には個人消費に火が付き大きく押し上げられた感がありました。そのあとの反動減は大きく、混迷のスタートでありました。

また、政府の経済対策による、景気回復基調の維持や内需の拡大など、その効果の発現がされているというような観測もあるなか、当産地においては、日本製に対する注目度の向上、呉服市場の底打ち、オリンピックを控えたインテリア製品の受注増などの状況も見受けられる場面もありましたが、全体的にはこの対策の恩恵を感じることのない厳しい一年でありました。

このような状況下ではありませんが、昨年に関係皆様のご支援をいただきながら実施いたしました「織都桐生千三百年の記念の諸事業」を契機に、本年は更に事業の充実を図り、産地を内外にPRし活性化を図っていききたいと考えて

おります。

本年も「伝統と新しい技術」をテーマに掲げ、歴史が証明する産地の技術に更に磨きをかけ、ものづくりの基本となる新たな製品を開発すると共に、これらの需要を積極的に開拓し、組合員企業の繁栄のため鋭意努力いたして参りたいと存じますので、関係皆様には、より一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

太田機械金属工業協同組合

理事長 坂本 正堂

輝かしい新年を迎え心よりお喜び申し上げます。

さて、昨年、我が国製造業を取り巻く状況は、消費税率引き上げによる反動減の影響も見られた中、政府の経済対策等により企業の生産活動も、緩やかながらも増産ペースを維持しつつ設備投資等にも増加が見られた年でありました。

一方、アメリカ経済は順調な回復を見せ、加速する円安傾向に原材料、エネルギー材料などの高騰、また、生産拠点の海外シフト等により輸出数量の伸び悩みがみられ

貿易赤字拡大が広がった年でもありました。

そうした中、当地域においては、基幹産業である富士重工業を中心に輸送機器関連では堅調な動きが見られましたが、我々中小組合傘下の企業におきましては、益々激化する新興国との国際競争、国内空洞化、販売価格低下、また労働力不足問題等、厳しい問題に迫られ苦慮しているのが現状です。

組合としましては、組合員企業の一層のさらなる体質改善・強化へと繋がるよう本年も取り組む所存です。関係機関各位のご指導を何卒よろしくお願い申し上げます。

群馬県生コンクリート工業組合

理事長 小林 美知夫

新年明けましておめでとうございます。

生コンの需要は国土強靱化計画や2020年の東京オリンピック・パラリンピックにより我々業界に向かっていた逆風が追い風に変わり、大きな期待感を抱いているところです。業界の長期安定基盤の構築に向け正念場を迎えてお

ります。新年に当たり、需要拡大

事業として、「コンクリート舗装」を進めてまいります。コンクリート舗装は耐久性に優れ、維持管理費の面でも軽減が見込まれ、業界として強力で推進し需要拡大に取組んでまいります。さらに顧客のニーズに 대응するため、品質管理を徹底し、良い生コンクリートを提供するために取組んでまいります。終わりに、皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。

伊勢崎織物協同組合

理事長 田村 直之

新年明けましておめでとうございます。

昨年、当業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況ではありましたが、6月に「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界文化遺産に登録され、絹織物にも関心が向けられたことは明るい話題であります。近年、歴史や文化の見直しが必要視される中、「きもの」に対する消費者の関心も高まりつつありますが、課題も多く、解決のためには需要環境の改善や伝統技術の継承

が重要な鍵となります。

当組合と致しましては、和装に対する理解と愛着を深めて頂く活動に積極的に取り組んでまいりませんので、本年も皆様方の深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶と致します。

群馬県製麺工業協同組合

理事長 星野陽司

現在の社会・経済情勢は「アベノミクス」を背景に円安・株高の効果から景気改善への期待がありました。消費増税の反動減から抜け出せず、小売店の販売が日常品に依存している中、デフレ傾向は継続し、景気は依然として厳しい状況に置かれています。

特に急激な円安は、輸入原材料の高騰と輸入食品を中心に多くの食品が値上げされ、消費者への負担は大きく、個人消費は依然として厳しいものがあります。

我々麺業界も販売量が低迷する中、主原料の小麦粉価格が一昨年来3期連続で値上がりし、その後も高止まりしています。加えて副資材や電気・重油などのエネルギー

ギー価格の高騰等もあつて大きな負担となっています。

さらに食品の表示や衛生管理等の対応が高いレベルで要求されるなど、個々の企業負担は益々増大しており、厳しい局面に直面しています。

このような状況下ではありますが、消費者が求める「安全・安心と美味しさ」を追求し、国民の主食の一端を担う業界として、美味しく、安全で価値のある製品を提供していくことが私たちの基本であります。

昨年も組合のホームページを活用し、一般消費者に組合員の麵を毎月プレゼントする企画を実施（毎月5000名以上のアクセスをいただいております）するとともに、週刊誌「週刊文春」や「旅行読売」、「グラフぐんま」等に『美味い上州のうどん』の広告を掲載するなど、群馬県のうどんの美味しさを多くの生活者にアピールいたしました。

本年も昨年につき、ぐんまの郷土料理の「おっ切り込み」と「ひもかわうどん」を積極的に宣伝し、麵食を通しての家庭づくりや人々のコミュニケーションづくりなど、生活者の食の豊かさや麵を

通じた食文化の向上に努めてまいります。

群馬県鍍金工業組合

理事長 武藤澄雄

新年を迎え、年頭所感の寄稿依頼を受け、メッキ業界の現状を見渡したところ、経営者の未来展望が問われる1年に成りそうな気配です。従来、当業界を取り囲んでいた、物づくり構造の中での生産工程や環境規制値が、現状の認識

非製造業

群馬県高压容器整備協同組合

理事長 遠藤祐司

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減が、景気を下押し、経済対策の内需の下支え等により景気は非常に緩やかながらも回復に向かっているとはいえ、中小企業には依然厳しい状況

をはるかに超越した厳しい範囲への拡がりを見せています。航空機開発や宇宙産業における素材変革、自動車燃料の油から電気、水素等への変化により、エネルギー変換が一気に加速しようとしています。我が業界は現在まで培ってきた技術に倍加して対応能力を身に付け、歩みを止めずに前進するだけです。その為には、組織づくりを強化し、情報収集に努め、群馬県の環境森林部並びに、産業技術センターを軸とする連携を行い未来に向かいます。

です。

エルピーガス業界においても、経営効率化や合理化が進められ供給構造の改造を通じて、コストを制御し、利用形態の多様化を促進することに邁進しております。

当検査所も、平時・緊急時にも機動力を発揮できるクリーンエネルギーを扱うエルピーガス業界に貢献すべく意識と高い意欲を持ち保安の確保を最重点課題として努力して参ります。

今後も皆様方のご支援と関係各



位のご指導を賜りたくお願い申し上げます。

群馬県柔道整復師協同組合

理事長 櫻井 弘

あけましておめでとごいざいます。

旧年中は格別のご高配を賜り、衷心より感謝申し上げます。本年もよろしくご指導の程をお願い申し上げます。

さて、わが協同組合は、平成8年、組合員の経済基盤の確立を目指して設立いたしました。以来、組合運営は順調に推移し、19年目を迎えることが出来ました。これも偏に群馬県当局並びに群馬県中小企業団体中央会と関係各位のご支援の賜と心から感謝申し上げます。

なお、私どもの業界は、規制緩和をうけて、柔道整復師の急激な増加は目を覆うばかりです。年々、組合員一人ひとりの収入は落ち込んでおります。そこで、今年度、中央会のご指導を戴き、若い組合員の将来の道筋を開くべく「組合青年部」を結成いたしました。

各地区から選ばれた青年部の幹事さん達は、意欲的で頼もしい限りです。若い組合員の知恵と行動力に期待し、より一層の発展を願っております。

何卒、関係各位におかれましては、よろしくご指導、ご支援の程をお願い申し上げます。

ぐんま共済協同組合

理事長 田部井 俊勝

新年、明けましておめでとごいざいます。旧年中は格別なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

群馬県火災共済協同組合と群馬県商工共済協同組合は、約半世紀に渡り一つの組合で共済事業を行ってきましたが、平成24年秋の改正中協法公布以降、幾多の苦難を乗り越えながら、昨年10月合併して一つの組合になり、新たにぐんま共済協同組合として誕生いたしました。

新組合は「ごころ新たに」を経営理念とし、「ぐんまで生まれぐんまで育つた ぐんまの人のぐんま共済」をキャッチフレーズに、

共済事業を通じて15万人の組合員皆様の幸せづくりのお手伝いをし、ていくよう努めてまいりますので、本年も何卒変わらぬご指導ご厚誼の程お願い申し上げます。

群馬県トラック事業協同組合

理事長 武井 宏

昨年は4月から消費税率が8%にアップし、その後の国内経済は腰折れとなり、内閣の政策により株高・円安に推移し、輸出関連の大企業は最高益を記録するなどの動きが見られるが、国内中小企業は大変厳しい状況が続いている。

運輸業界では燃料価格について、幾分落ち着いてきたものの1年間高値で推移し、安全に対する規制が強化されるなか、運転手不足が不安視されるなど、大変厳しい経営環境が続いている状況で新年を迎えました。

当組合は全国中小企業団体中央会の活路開拓調査・実現化事業に応募し、組合員の点呼業務をサポートするための事業を進めており、今年は事業の本格的な実現に向けて事業展開するなど、組合員

のための組合づくりに取組んでまいります。

今後とも関係機関各位のご指導ご協力をお願い申し上げます。

群馬県電機商業組合

理事長 濱川 祐作

昨年の消費税増税前の駆け込み需要の反動は6月頃までという業界の願望もむなしく後半まで尾を引いてきました。したがって大変厳しい年になりました。

しかしながら、お客様との接点強化の積み上げを真剣に取り組んでいる店は好成果を上げておりました。

本年は組合員全員が創業時を思い浮かべ、お客様との接点強化を図ってまいりたいと思っております。次に群馬商組では次のような事業を展開し、顧客との接点強化を図りたいと思っております。まず、群馬県警との協力により犯罪の起きにくい社会づくりのための協力事業、次に組合独自の活動ですが、高齢者宅の安全点検訪問事業、次に群馬県（健康福祉部）との協力により高齢者（特に独居老人）宅

の見守り事業等を行い地域全体との接点強化を図りたいと考えています。

群馬県旅館ホテル

生活衛生同業組合

理事長 市川 捷次

輝かしい新年を皆様とともにお慶び申し上げます。

あわせて平素のご指導ご愛顧に衷心より感謝いたします。

観光産業には、久しぶりに良い風が吹いております。その一つは「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産への登録。二つ目は「圏央道」が東名高速と繋がったこと。三つ目として「北陸新幹線」が金沢まで延伸すること。これらを群馬の観光に生かすも殺すも官民の連携次第だと思っております。

当組合では、日頃から安全・安心な業界づくりに取り組んでおられるところであり、全国に誇れる「温かいおもてなし」でさらなる群馬県のイメージアップに努めていきたいと思っております。

本年も皆様のご指導ご愛顧を心よりお願い申し上げます。

一般社団法人群馬県信用組合協会

会長 松井 誠

昨年前半は、緩やかな景気回復基調により経済の好循環が動き始めたと見られていましたが、消費税率引上げと円安の進行などが回復の足を引っ張り、中小企業や個人事業者が基盤をなす地方経済は依然として厳しい環境にあります。そんな中ですが、県内においては明るい話題もありました。富岡製糸場を中心とする絹産業遺産群の世界文化遺産登録や「ぐんまちゃん」の活躍、加えて官民挙げた地域再生の取り組みに改善の動きが見られるようになり、これらが、本年の県経済の躍進につながる大きな期待をもたらしてくれています。この動きに私たちの県内3信用組合も皆様のお役に立てられるよう、総合力の発揮に努力してまいりますので、本年もよろしくお願い致します。

高崎卸商社街協同組合

理事長 松本 修平

新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、アベノミクスによるデフレ脱却策も一長一短の中で推移し、いわんや地方の中小企業が景気回復を実感するには至っておりません。再びの円安基調の中、先送りとは言え消費税率のさらなるアップも控え、私どもの組合においても、多くの企業が大変な経営努力を強いられております。中央会の皆様にあつても、支援機関としてのあるべき姿を発揮していただき、さらなるご支援をお願い申し上げます。

さて、こうした中、組合の念願であった新展示ホールが完成し、一年を経過します。「ビッグキューブ」の愛称も浸透し、多くの皆様にご活用いただき、好評の言葉を頂戴しております。

組合員一同、このビッグキューブが地域活性化を担う高崎副都心のランドマークであることを自負し、県勢発展に寄与する所存でございます。

ございますので、旧年同様、皆様のお力添えと変わらぬご愛顧をお願い申し上げます。

群馬県管工設備協同組合

理事長 串田 紀之

新年明けましておめでとございます。

さて昨今、法令遵守は非常に厳しく、独占禁止法や建設業法の遵守によって建設業界特有の不透明、不正と言われてきた商習慣の是正などを含む、より広い意味での「企業の社会的責任」を果たすことが強く求められております。業界企業が守るべき「倫理」として法令の遵守だけでなく、顧客に対して良質な設備を提供するためにダンピングを防止し、適正な生産体制を編成して工事を完成させるという責任を含むものであることも広くご理解いただきながら、我々設備業界としてもコンプライアンスの徹底に向けた行動をとるよう求めていきたいと考えております。

結びに、この一年が皆様にとりまして実りある年でありますよう

ご祈念申し上げ新年の挨拶といた
します。

群馬県電気工事工業組合

理事長 関 口 慶 也

新年明けましておめでとござい
ます。皆様におかれましては、
健やかに平成27年の新春をお迎え
のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を顧みて国内の経済
に目を向けますと、経済政策であ
る「アベノミクス」は、金融緩和・
財政出動・成長戦略の3本の矢に
より多くの経済指標が著しい改善
を見せています。この好循環をよ
り強くしていくことで、中小企業
が活性化して景気回復を実感する
ことができるかと考えます。我々の
電気工事業界においては、公共事
業の受注増加や設備投資の増加に
今後期待がかかるとともに、原子
力発電所の再稼働による安定した
電気料金の継続が望まれます。

当組合は本年も「電気安全の確
保」・「技術力の向上」・「お客さま
サービスの充実」を重点に事業
を展開し、組合員一同尽力させて
いただく所存です。

結びに皆様のご健勝、ご多幸を
祈念いたしまして新年の挨拶と致
します。

協同組合前橋問屋センター

理事長 都 丸 正 樹

昨年の景気は、アベノミクスの
波及から回復基調にありましたが、
4月の消費税率改正により消費活
動は低迷し、景気回復の速度が鈍
化、さらには円安・輸入品の高騰
から物価上昇が見られ、益々景気
回復が遅れるのではないかと危惧し
ております。

これからの国の経済対策、大企
業における資本投下がどのよう
に行われるかによって、地方経済・
景気回復速度は大きく左右され
くるのではないかと思っております。

このような時代だからこそ消費
拡大につなげていく知恵を出し、
工夫することで大きなビジネス
チャンスがあるのではないでしょ
うか。当組合の施設である「前橋
問屋センター会館」は、皆様のビ
ジネス空間として広くご利用が可
能となっておりますので、ご利用

をお待ちするとともに、今年一年
が皆様にとりまして最良の年にな
りますようご祈念申し上げます。年頭
のごあいさつといたします。

群馬県再生資源事業

協同組合連合会

会長 上 岡 克 己

あけましておめでとございま
す。循環型社会の構築を目指す、群
資連の諸活動に対し格段のご指導
を賜り、敬意と感謝を申し上げます。

資源業界においては、必ずしも
樂觀を許さないものがあり、組合
としてこの厳しい現状に即応した
施策を積極的に推進していく必要
があると考えております。

一日に朝があるように、それ
よって人生の工程に締めくくりを
付け、新しい覚悟をもとうという
意味で、大変意味のあることで、
もし新年というものがないとすれ
ば、人生は実に単調で平坦なもの
になってしまふであろうと思いま
す。一年の新しいスタートを切る
にあたり、限りある資源の活用
に邁進していきます。

群馬県鐵構業協同組合

理事長 佐 藤 良 男

新年明けましておめでとござい
ます。

平成26年度鉄骨需要量は、前年
度実績（541万トン）並みと予
想していましたが、人材不足、建
設コストの上昇、工期の遅れ等
により、最終的には500万トン前
後になると思われます。今後は東
京五輪関連やインフラ整備の本格
着工を控えていることから、当面
は端境期を迎えた需要環境になっ
ています。

このような中で、当組合は実態
調査、他県との交流会、各種講習
会等を実施し、情報と知識の向上
に努めています。

群馬県内の案件も動き出してお
り、本年は健全経営に向け積極的
に取り組む所存です。

年頭にあたり皆様の御健勝とご
活躍を祈念いたしまして、新年の
ご挨拶とさせていただきます。

群馬県商店街振興組合連合会

会長 今川 守

新年あけましておめでとござい
います。

さて、中小小売商業を取り巻く
状況は、消費税増税による消費マ
インドの冷え込み等により厳しい
状況が続いておりますが、ここ数
年の政府の商店街向け予算の大幅
な拡充等により、県内の多くの商
店街で補助金の活用によるハード
整備やイベント事業の実施が行わ
れ、商店街活動に弾みがついてい
る状況です。

商店街は、小売業全体の年間販
売額の約四割を占め、三百万人の
雇用を支える大きな存在です。単
なる商品提供の場であることを超
えて、地域にとつて必要となる多
様な機能を担うなど、地域の暮ら
しに欠かせない中核的な存在であ
ります。「商店街が元気になるこ
とが地域が元気になる源である」と
の信念の下、本年もこうした良
い流れが途切れることがないよう
県振連としても積極的な商店街支
援を展開していく所存です。

関係各位の皆様におかれまして
は、引き続き、ご支援を賜ります
ようお願い申し上げます。年頭にあ
たってのご挨拶とさせていただきます。

群馬県ビルメンテナンス協同組合

理事長 高橋 康男

あけましておめでとございま
す。

昨前半は、いくらか好転し、
期待感でいっぱいでした。後半、
景気の陰りが見え、低迷に逆戻り
かと思えたとき、11月末より、一
気に政局になり、とうとう、選挙
戦に突入し、あわただしい年の瀬
でした。

本年も選挙の年で、景気の上向
きは難しい局面にはいるのではな
いかと思えます。我々は、いつも
安定した世情を期待し、ひそかな
期待感をいつも持ち続けています。
それほど地味な業界であり、一歩、
一歩前にすすめる道しかありませ
ん。今年の干支のように、ゆっく
りでもいいから、穏やかに、安定
した、世の中であってほしいと
願っております。会員企業も懸命

に頑張っています。少しでも明る
い日差しが差し込んでくることを
待ち望んでいます。

群馬県不動産事業協同組合

理事長 谷田部 榮一

新年、明けましておめでとござ
います。

昨年の不動産業界の経営環境を
顧みますと、株価が1万8千円台
を回復しましたが、4月から実施
された消費税増税の影響で、県内の
取引は低調に推移し厳しい経営環
境が続きました。一方、長い間減
少傾向が続いた組合員数は、平成
26年4月と比較し13社の増加にな
りました。

今年は、北陸新幹線が開業、前
橋南インター周辺の商業施設の拡
張が決まっています。不動産業界
では周辺の地価が上昇するのでは
ないかと期待しています。私共と
しまして、地域経済に活力を与
えられるよう関係団体を通じ資産
デフレ解消に向けた要望活動を展
開して参ります。

結びに、本県経済の発展と、皆
様のご多幸を祈念申し上げ新年の

ご挨拶といたします。

群馬県美容業生活衛生同業組合

理事長 松本 一郎

あけましておめでとございま
す。

中央会及び関係各位の皆様にと
りまして輝かしい一年となります
よう謹んでお祈り申し上げます。

中小企業の活性化に必要な要素
として、組織活動が挙げられます。
同業組合としての活動で各企業に
利潤が生じる事が理想のあり方で
あり、かつてはそつでした。しか
しながら、会員数の減少による組
織の弱体化が、各同業組合の課題
となっております。美容業界にお
いても、店舗は乱立していますが、
組合員数は減少しております。

事業共同体としての組合が、親
睦団体へ変わり、そして衰退して
いく。組合自体が生き残りの時代
へ突入しました。各組合で抱える
課題を中央会からの視点で見る事
により、対策のヒントがあるかも
しれません。厳しい一年となる事
を覚悟しながらも、消費者と組合
員の笑顔を求め事業を進めてまい

ります。

各団体がお互いに刺激を与え合い成長できる一年となりますよう祈念し年頭の挨拶と致します。

群馬県石油協同組合

理事長 小野里 克巳

昨年の原油価格は\$113/B
B、為替104円台で幕をあけました。ところが10月以降世界経済の先行き不安及びシエールガスの影響により価格は大幅に下落し原油相場が大きく変動した年でありました。また国内需要は4月の消費税引上げ後、消費は低迷を続け、なかなか回復してきません。平成26年～30年迄の国内需要見通しも揮発油▲9.5%、灯油▲15.3%、軽油▲3.9%、A重油▲20.6%の予測が出ております。業界として需要減が続く厳しい環境下ではありますが、東日本大震災時に見直された石油とSSの役割を確実に実行出来る様、石油製品の供給拠点の整備に取り組みしております。今後も地域のライフラインを支える組合員の経営の安定を図っていききたいと思っております。

ります。

群馬県板金工業組合

理事長 桑原 洋

謹んで新春のお慶び申し上げます。

昨年の板金業界は、関東甲信越地域で「百年に一度」と言われる雪害に見舞われ、住宅等の補修依頼が殺到し、消費税増税による、新築物件の駆け込み需要と相まって、人手不足・資材不足に迫られる多忙な一年を過ごしました。

建築板金業界に限らず、他の業界に於いても技能労働者の高齢化・後継者不足・仕事量の安定性に欠ける受注単価を上げることの難しさ、等々の課題があります。特に次代を担う若い技術者の育成は、本来最優先に取り組まなければならぬ重要な課題であります。

建築業界において、資格は必要不可欠なものであり、後継者の育成・技術の向上は、ひいては業界全体の発展に寄与することにも繋がりますので、本年は、若い世代への資格取得を推進していききたいと思っております。

群馬県書店商業組合

理事長 竹内 靖博

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

我が出版書店業界は上半期の販売金額を見ると前年同月比5.9%減となり過去最大の落ち込みを記録しました。これは4月の消費税増税が影響し、読者の消費マインドが冷え込んだことが最大の原因と思われれます。日書連としても消費税増税に対して全国的に5%を維持すべく、軽減税率の適用を各県組合が総力を挙げて署名運動を行ってまいりました。

各政党、国会議員に陳情をして参りましたが、残念ながら増税となつてしまいました。政府の経済政策3本の矢に期待をしておりますが、一部の大企業においては株高、円安の影響で過去最高の利益を上げたという報道もありましたが、我々組合員にとっては全くと言って良いほど影響は感じられません。むしろ売上減、後継者不足による廃業、閉店が続いております。

しかしながら業界としては何とか業績アップを図るため、引き続き予想される消費税増税に対しての軽減税率適用の運動を展開し、文字活字文化の必要性を国家として理解して頂き、欧州と同じように軽減税率を適用し、出版市場の縮小と文字活字文化の衰退を避けるために努力するとともに、如何にして書籍雑誌を読んで頂くかを喫緊の課題として取り組んでいくつもりです。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

女性リーダー

赤帽群馬県軽自動車運送協同組合

理事長 赤間 美代子

昨年は、太田市並びに群馬県との間で防災協定を締結し、組合内でも災害時の緊急連絡網を整備しました。また、救急救命講習会を継続開催し、配送作業中の不測の事態にも即応できるよう研鑽を積んでおります。さらに、配送先周辺地域の防犯パトロール活動に

も取り組み、その活動状況が、まあばしCITYエフエムを通じて随時放送されています。

本年は、育児等で労働時間に制約のある女性にこそ活躍の場を提供したいという思いから、女性の組合員獲得に積極的に取り組んでいきたいと考えております。併せて、GPSの導入にも取り組み、県外の赤帽組合とも連携しながら効率的な配送を実現し、ビジネスチャンスの拡大に努めてまいります。

時代の転換点となることが多いと言われる未年。当組合も時代の流れを先取りしながら、組合事業のより一層の充実に努めてまいります。

青年経営者

群馬県室内装飾事業協同組合

青年部長

群馬県中小企業団体青年協議会

会長 久保田 雅 幸

新年あけましておめでとございます。

アベノミクスによる経済浮揚策

の効果により、わずかながら明るい兆しが見え始めたように感じますが、消費税増税後は私ども中小企業には、それを実感する事ができない現状にあります。

建設関係業種全般に言える事ですが、室内装飾も工事価格を上げられず、人手不足に喘いでいます。この現状を打破すべく組合では次世代の若手後継者を募り次世代委員会を立ち上げ、今後の業界発展を考える場として活動を広げていく考えです。

また昨年は中央会青年協議会の会長を仰せつかりましたので、室内装飾組合の発展のみならず異業種交流を進めながら中央会青年協議会会員組合全体の発展に尽力して参りたいと思っております。本年も宜しくお願い致します。



11月25日、東京都・ANAインターコンチネンタルホテル東京において、中小企業等協同組合法施行65周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行55周年記念式典が開催され、本県より、以下のとおり優良組合4組合、組合功労者4名、優良職員10名が表彰されました。

○中小企業等協同組合法施行65周年の部

《厚生労働大臣賞》

◆優良組合

群馬県ビルメンテナンス協同組合

《国土交通大臣賞》

◆組合功労者

武井 宏 (群馬県トラック事業協同組合・理事長)

《中小企業庁長官賞》

◆優良組合

オール群馬トラックセンター協同組合

群馬県税理士協同組合

◆組合功労者

町田 一明 (高崎機械工業協同組合・理事長)

上岡 克己 (群馬県再生資源事業協同組合連合会・会長)

《全国中央会会長賞》

◆優良職員

栗原 みゆき (太田機械金属工業協同組合・事務局長)

中澤 一幸 (高崎共同食事業協同組合・業務部長)

小林 幸次 (群馬県トラック事業協同組合・事務局長)

根岸 幹二 (高崎食品工業団地協同組合・事務局長)

柴田 剛行 (高崎機械工業協同組合・事務局長)

女屋 英雄 (群馬県自動車車体整備協同組合・事務局長)

板垣 恵梨子 (桐和金属協同組合・事務局責任者)

○中小企業団体の組織に関する法律施行55周年の部

《経済産業大臣賞》

◆組合功労者

吉田 吉太郎 (群馬県印刷工業組合・理事長)

《中小企業庁長官賞》

◆優良組合

四万林業協業組合

《全国中央会会長賞》

◆優良職員

佐藤 稔 (群馬県自動車整備商工組合・事務局長)

須田 みずほ (群馬県生コンクリート工業組合)

石田 富士子 (群馬県電気工事工業組合)